



学校だより

調布市立調和小学校
令和8年9月1日(火)
校長 安藤 力也

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chowa-sho>

Mail: chowa-sho@chofu-schools.jp

協働し、成長する子どもたち

校長 安藤 力也

45 日間の夏休みが終わり、令和 8 年度 2 学期がスタートしました。今年の夏休みも暑さ厳しい日々でしたが、子どもたちはそれぞれに充実した夏を過ごしたと思います。

1 学期終業式には、夏休みを迎える子どもたちには「夏休みの目標を立てる」ということを話しました。子どもたちは実行に移すことができたでしょうか。昨年の 1 学期終業式では、私が立てた「自分なりの目標」を子どもたちに宣言しましたが、今年は内容を伝えず、2 学期始業式での結果の報告をすると約束しました。私にとってはかなりハードルの高い目標でありましたが「目標達成!」と 2 学期始業式に子どもたちに胸を張って報告したいと考えながら夏を過ごしていました。さて、その結果は…、9 月 1 日の始業式でしっかりと報告したいと思っています。ぜひご家庭でも夏休みを振り返るとともに話題にしてみてください。

さて、2 学期は 1 年間で最も長い学期であり、スポーツフェスティバル、展覧会、校外学習や社会科見学等、数多くの学校行事等が控えています。2 学期の目標を立てる際には、多くの子どもたちがこれらの学校行事に対して目標をもつことと思います。そのうちの一つ、10 月 24 日実施予定のスポーツフェスティバルでは順位や勝敗がありません。私がこれまで経験してきた体育的行事(運動会)では順位や勝敗がつきものでしたので、本校に着任して初めて迎えた今年のスポーツフェスティバルでは、子どもたちがどのように達成感を味わい、成長していくのかに注目していました。すると、本番までのプロセスや当日の子どもたちの姿からはもちろん、事後の姿、掲示物や振り返りカード、6 年生は卒業文集等々、様々なところから子どもたち一人一人がその子なりの達成感や成長を感じていることがわかりました。調和小のスポーツフェスティバルは子どもたちが「共鳴」「協働」することで一つの大きな行事を作り上げる喜び、人と比べるのではなく自分たちが成長できたという実感をもつことができるからこそだと考えます。

大きな行事が近付くと特別感があり、わくわくする子もいれば戸惑いを感じてしまう子もいることと思います。また、運動が得意でスポーツフェスティバルを心待ちにしている子もいれば、運動に苦手意識があり、当日に向けて不安を抱いている子もいるでしょう。スポーツフェスティバルをはじめとする学校行事では、様々な思いを抱くすべての子どもたちが「主役」となり、自分らしく、自分なりの目標を明確にもち、他者とのかわりを楽しみ、日々の積み重ねを大切にしながら努力を重ねること、仲間と協働をしながら一つのもので作り上げ達成感を味わうことを大切に、そしてそれらが子どもたちの「調和の心」を育み、大きな成長へとつながることを目指しています。

そのために教職員一同、力を合わせて精一杯努めてまいります。地域・保護者の皆様におかれましては、2 学期も引き続き、本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【第3回学校運営協議会 報告】

◇日 時: 令和8年7月13日(月)14時00 分より

◇会 場: 本校ランチルーム

◇参加者: 三浦伸幸・浜中佳朗・平尾弥生・姫野由利子・小川雅弘・安藤力也・佐久間信介・全教員

◇内 容: 教員との熟議(五つのグループに分かれ、育てたい児童の姿について意見交換)

: 学校の現況報告・情報交換等